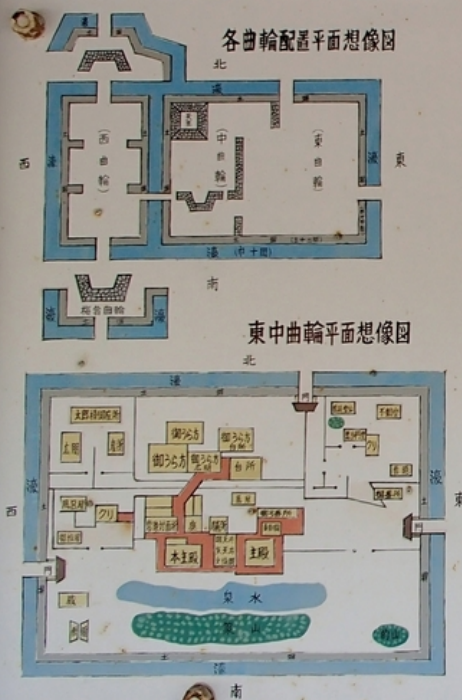




武田氏館配置図

この地は武田氏三代(信虎)信玄(勝頼)の居館にして、躑躅ヶ崎の西方にあるところから後世この別称を用いたと伝えられる。屋形一帯の壕壘、縄張り、左図の如き構成でほぼ現存し、往時を偲ぶに足る。居館中心地域については各説あるも、二応左図の如き屋形配置が想像される。

躑躅ヶ崎館(武田氏館)跡

作品番号 : 41300748

作品タイトル : 躑躅ヶ崎館跡の説明版

作家 : 小川 喜一郎

キャプション : 躑躅ヶ崎館跡

コレクション : OPO

ソース :

撮影地 : 山梨県 甲府市

撮影年月日 : 2013/5/22

学術名 :

クレジット表記 : (c)OPO / Artefactory

モデルリリース : なし

プロパティリリース : なし

ピクセル数 : 3968px × 2976px

印刷サイズ : 28.8cm × 21.6cm

データサイズ : 5.6MByte

ファイル形式 : JPEG